

旭川医科大学病院

卒後臨床研修センター

医師としての人格を涵養し、将来の専門性にかかわらず、医学・医療の社会的ニーズを認識しつつ、日常診療で頻繁に遭遇する病気や病態に適切に対応できるよう、プライマリ・ケアの基本的な診療能力（態度、技能、知識）を身につける。

sotsugo@jimu.asahikawa-med.ac.jp

<http://www.jimu.asahikawa-med.ac.jp/shomu/sotsugo>

旭川医科大学病院

卒後臨床研修センター

本学プログラムの特徴

1. 臨床スキル獲得に向け、実地に即した研修ができます
2. 本院独自の給与体制を敷いています
(月額最高50万円)
3. 将来の研究活動を見据え大学院に入ることが出来ます
4. 協力病院等との強い連携体制が整っています

プログラムの概要

<3つの研修プログラム>

1. 総合プログラム
2. 小児専門プログラム
3. 産婦人科・周産期専門プログラム

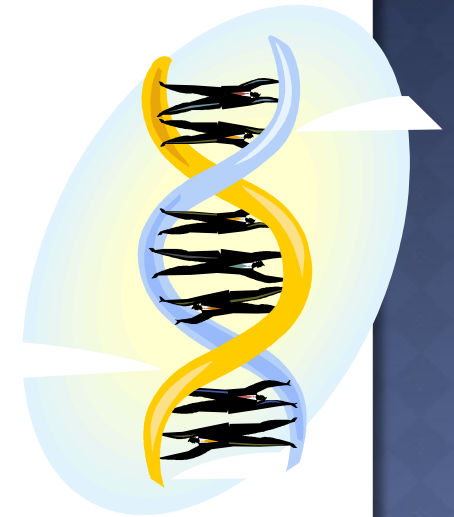
※1年目は必修科目について、各プログラムとも共通のローテーションで研修を行います

※総合プログラムの2年目の研修では、個々のニーズに柔軟に対応できるように、複数のコースを設けています

総合プログラム2年目の概要

専門医の取得を念頭においたプログラム展開

- (1) 専門医養成コース
- (2) 総合内科医養成コース
- (3) ローテーションコース
- (4) 臨床病理医養成コース
- (5) 基礎医学研究者コース
- (6) たすき掛けコース



大学院入学も可能

(ただし(2)(3)のコース選択者を除く)

処 遇

月額50万円の高水準
(平成24年度実績)

身分	非常勤職員（研修医として採用）
給与 手当	給与単価 9,075円/日 臨床研修手当 125,000円/月 宿日直手当 15,000円/回（月平均3～4回）
	診療特別手当（年2回支給：50,000円/月） 奨学金貸与（150,000円/月）
勤務時間	8：30～17：15 時間外勤務あり
	有給休暇1年目10日間 採用1年以上（2年目継続）11日間
その他	研修医宿舎（有料）あり 研修医室あり 健康保険、厚生年金保険、雇用保険労働者災害補償保険法の適用あり 大学として医師賠償責任保険へ加入（個々の加入は任意） 学会、研究会等への参加可能（費用は自己負担）

マッチングスケジュール2013

手続き等	日時（14時締切）	参加者（6年生・既卒者）
参加登録開始	6月20日（木）	参加登録用のID、パスワードでオンライン手続き
参加登録締切	8月8日（木）	14時までに参加登録を完了 すること
希望順位登録 受付開始	9月12日（木）	選考を受けた病院の中から、研修をしても良いと思う 研修プログラムのみを登録
希望順位登録 中間公表前締切	9月26日（木）	中間公表前までに希望順位登録を行っておくこと 最終締切までは、希望順位の変更が可能
中間公表	9月27日（金）	前日時点で、各プログラム毎に当該プログラムを第1 希望にしている、6年生・既卒者の数をオンライン公表
希望順位登録 最終締切	10月10日（木）	14時以前にログインしていても、締切時刻を過ぎてから の登録内容は反映されないため、 必ず、14時迄まで 登録操作を完了 すること
組み合わせ 結果発表	10月24日（木）	オンラインでマッチ結果を確認

応募要領

応募資格	平成25年度(第108回)医師国家試験受験予定者 ※医師免許既得者はセンターまで問合のこと。
応募書類	(1) 応募申請書(本学所定の用紙) 1通 ※ホームページからダウンロード可
	(2) 履歴書[顔写真貼付](本学所定の用紙) 1通 ※ホームページからダウンロード可
	(3) 講師以上の教員による推薦状(任意様式) 1通
	(4) 卒業(見込)証明書 1通
	(5) 成績証明書 1通
	(6) 現在治療中の疾患がある場合は、研修に 差支えない旨の医師の診断書(任意様式) 1通 (3)(4)(5)は本学出身者は不要
選考方法	書類選考(在学中の成績で判定)の上、マッチング・プログラム 方式により実施 試験および面接は実施しない
応募期間	決定後ホームページにて公表

研修医宿泊施設

住所	旭川市緑が丘2条3丁目3番 医大宿舎D棟 5階建、病院まで徒歩5分程度
戸数	8戸（3DK、バス・トイレ付き） 家具つき（下記）
使用料	月額 26,300円（光熱費・管理費別 家具使用料込み）
	※退去時清掃等経費として初回月に別途25,000円 研修修了とともに退居

家具	
食卓	1台
食卓用椅子	2脚
食器棚	1台
デスク等	1式
クローゼット	1台
ベット	1台

家電製品	
カラーテレビ	1台
冷蔵庫	1台
洗濯機	1台
電子レンジ	1台
オーブントースター	1台

調理器具	
ガスコンロ	1台
給湯器	1台

暖房器具	
灯油ストーブ	1台
ホームタンク	1台

随時下見可

研修医の出産・育児等について

臨床研修における休止期間の上限は、2年間の研修期間を通じて**90日**（年次休暇を含む）となっています

妊娠、出産、育児、傷病等の理由で90日を越えて研修を休止した場合は、復帰後引き続き同じ研修プログラムで、修了まで期間を延長して研修を行います

* 研修期間中に妊娠し出産する時は産前6週・産後8週の休暇（無給）になります（これによる休止期間はおおむね**70日**）

養育する子が1才に達するまでの間、育児休業をすることが出来ます（本学非常勤職員就業規則）

この間は研修休止となります

卒後臨床研修センターでは、上記の理由による研修の休止、研修期間の延長の相談に応じています

2013 New face

初心を忘れず一生懸命頑張っていこうと思います。よろしくお願いします。(齊藤)
北海道で医師になればと思いで内で研修することになりました。一生懸命頑張ろうと思います。よろしくお願いします。(村上)
今年1年頑張ります(本田)

色々な科を周れる最初で最後のチャンスを活かしたいと思います。(和田)
いよいよ臨床研修が始まります。右も左もわからない状態ですが、必死に食らいついていきたいと思います。(横山)
毎日勉強不足を実感しています。精一杯取り組んでいきたいと思っています。今後ともよろしくお願いいたします。(大竹)

1人のプロとして恥ずかしくない仕事ができるよう生き急ぐ。(高取)

色々なことに挑戦したいです。幅広い知識を持つ歯科医師を目指して頑張ります!(歯科:前田)
有意義な卒後臨床研修となるように日々努力していきたいです!(歯科:矢島)
初心を忘れず、患者さんとのコミュニケーションを大事にしていきたいです。(歯科:上柳)

わからないことばかりですが、頑張っていきますのでよろしくお願いします(市川)
“循環器”“内科”の2本の柱を両方伸ばし、都会から田舎まで、どこでも役立つ医師に。(鳴海)

長くかかってここまでできました。これから人以上に長く頑張っていきたいと思います(山口)
明るく前向きに毎日頑張ります。よろしくお願いします。(安田)

日々努力し、勉強する姿勢を忘れずに頑張りたいです。(長谷川)
初期研修では将来志望している科以外にもローテーションすることができるので、様々な角度から考える視点を養いたいです。(豊嶋)

早く仕事を覚えて、さらにその先へ進みたいです。(清原)

